

のれんを手にする右から早川さん、妻の智恵子さん、札幌店長の藤沢さん



遠軽 とらや食堂

昭和9年創業 手続く、これぞ老舗の



ラーメン

味の とらや

「とらや」共和国出店を祝う

遠軽の老舗ラーメン 札幌で勝負

「札幌駅前南口エスタ
十階のフードテーマパー
ク「札幌ら〜めん共和国」
に七日オープンする網走
管内遠軽町内の老舗ラー
メン店「とらや食堂」
早川芳弘店主(左)の札幌
親店の開業祝典が六日、
エスタプラニスホールで
開かれ、遠軽から駆けつ
けた関係者や「さっぽろ
遠軽会」のメンバーらが
「遠軽ラーメン」の札幌
進出を祝った。

とらや食堂は、同共和
国の「のれん再生プロジ
ェクト」の一環として出
店。飲食店開業をサポー
トする「エフピーエス」

(札幌)の料理人藤沢浩
二さん(右)が札幌店の店
長を務める。「とらや」
のラーメンは、一九三七
年(昭和十二年)から守
ってきた、縮れめんにあ

っさり味のスープ、自家
製メンマなど、中華そば
の原型を伝える味とし
て、愛好家の間でかねて
から評判が高かった。

祝典には、遠軽町の井
上不二男収入役のほか、
「さっぽろ遠軽会」のメ
ンバーら計七十人が出
席。早川さんが「皆さん
の協力で夢のような話が
実現しました。これから
も見守ってとあいさつ。
出席者からは、新店舗に移
動してラーメンを試食。
とらやラーメンのファン
で、四十七歳まで遠軽に
住んでいた同会の古川正
公会長(左)は「懐かしい
遠軽の味が札幌で味わえ
るなんて幸せ」と舌鼓を
打っていた。

(大矢太作)